

第6学年 道徳科学習指導案

教材名	ある犬のおはなし (東京書籍 新訂 新しい道徳6 47～50ページ)		
主題名	生命の尊重	内容項目	D 生命の尊さ
ねらい	生命ある全てのものをかけがえのないものとして、生命を大切にしようとする心情を育てる。		
主題設定の理由	児童は、動植物を飼育する経験を通して生命の大切さを理解している。しかし、ゲームなど、バーチャルな世界で遊ぶことの多い児童もいて、生命を軽視する発言も多く聞かれる。本教材を通して、「動物も自分と同じように一生懸命生きている。」と感ずることで、生命を「大切にしよう」「守りたい」という心を育てたい。		
学習活動 (○…教師の発問)	導入	1 「動物や生き物を飼育した経験」について考える。	
	展開	2 教材「ある犬のおはなし」について話し合う。 ○「ぼく」はどんな思いで「あなた」が迎えに来てくれるのを待っていたでしょうか。 ○この犬の命についてどう思いましたか。 3 これからの生活について考え、話し合う。 ○これから身近な生き物とどのように関わっていくかを考えましょう。	
	終末	4 学習を振り返る。導入で考えたことと比べて自分の考えがどのように変わったか、また今後の日常生活で生かしたいことについて考える。	
今日の授業の「ここがポイント！」			
教材文から学んだことをもとに、これから生き物とどのように関わっていくかを考えられるようにする。			